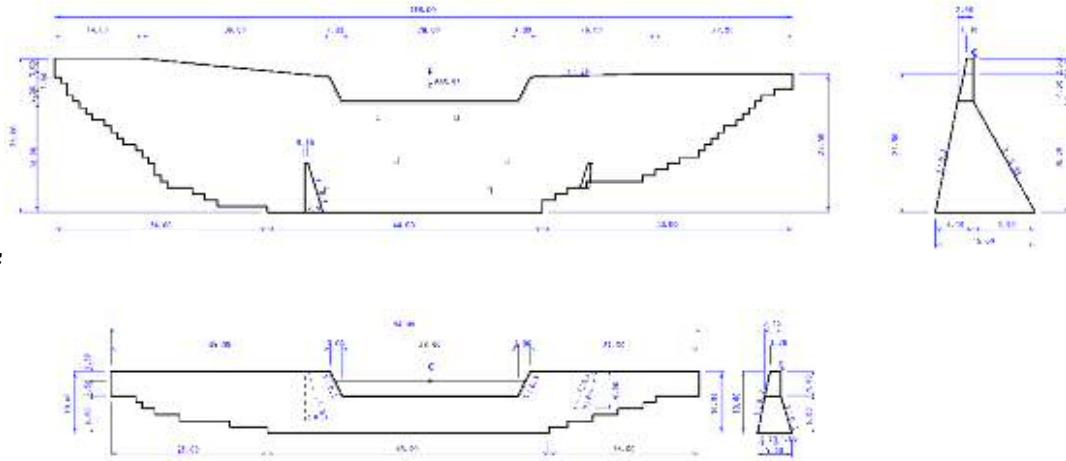
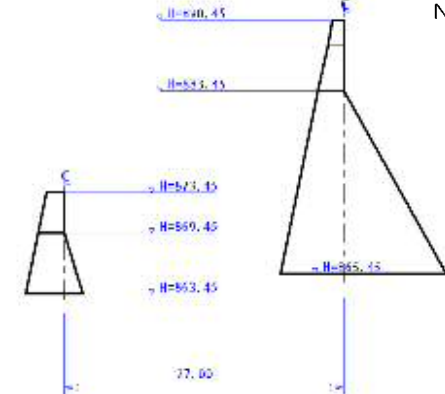
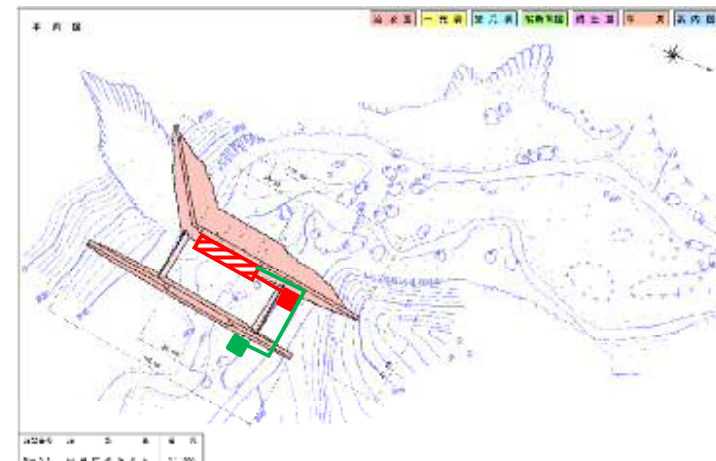
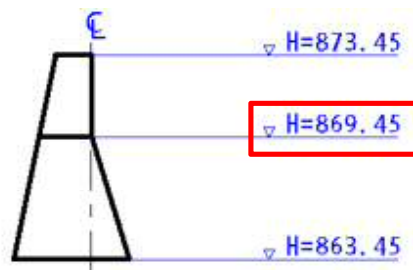
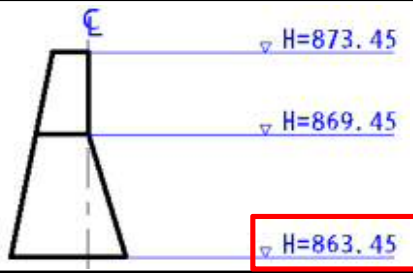
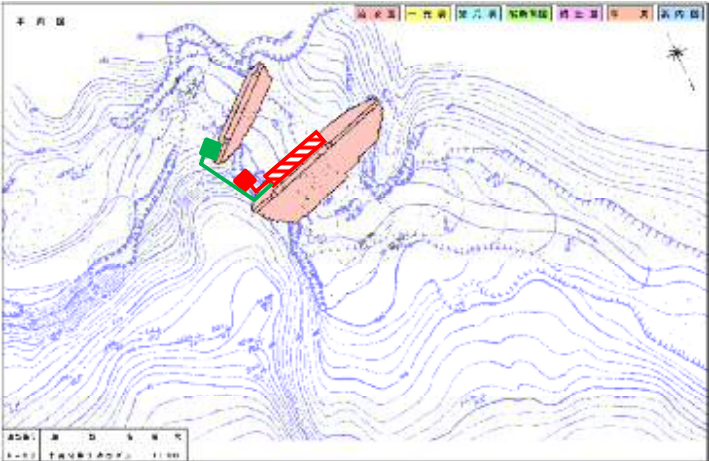
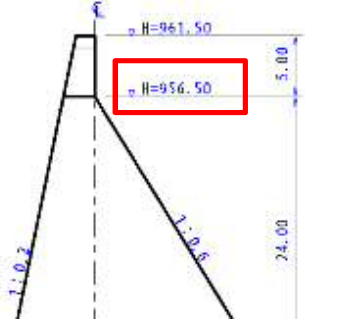
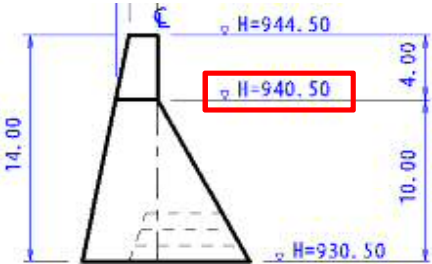
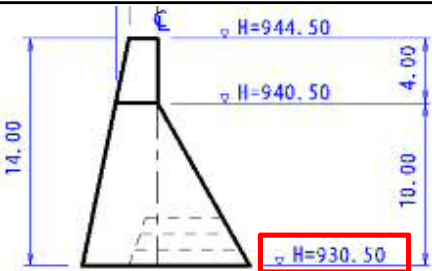
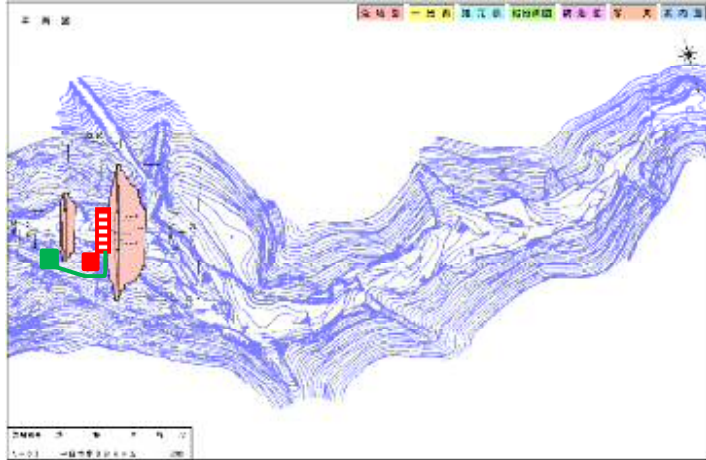
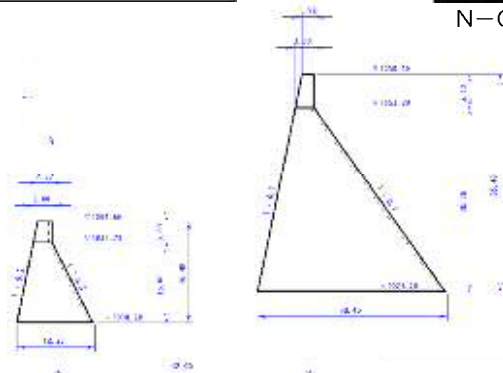
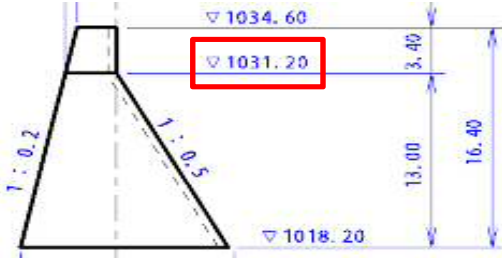
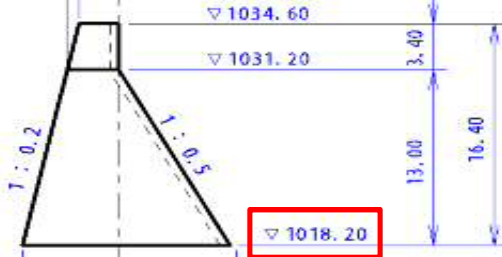
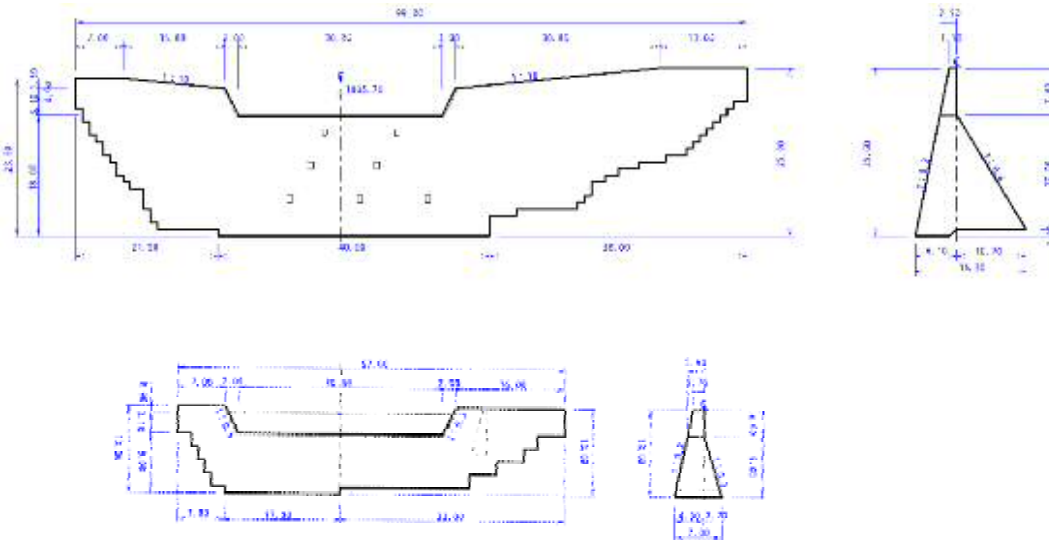
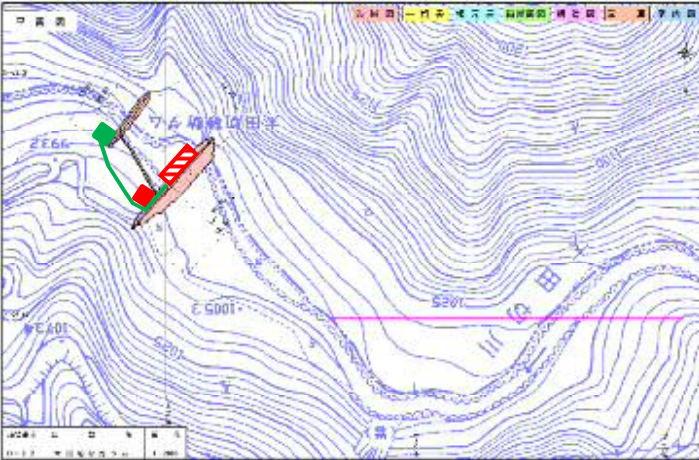
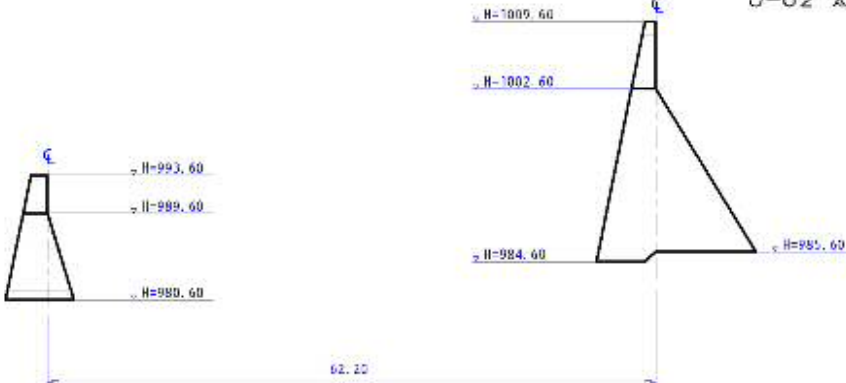
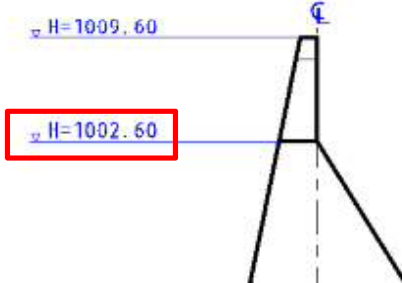
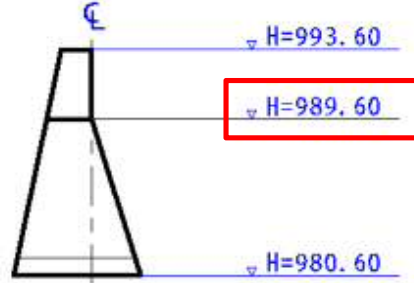
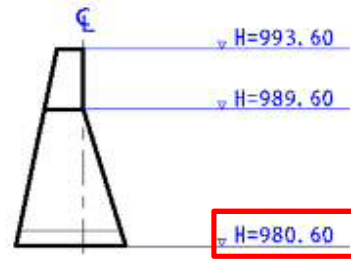
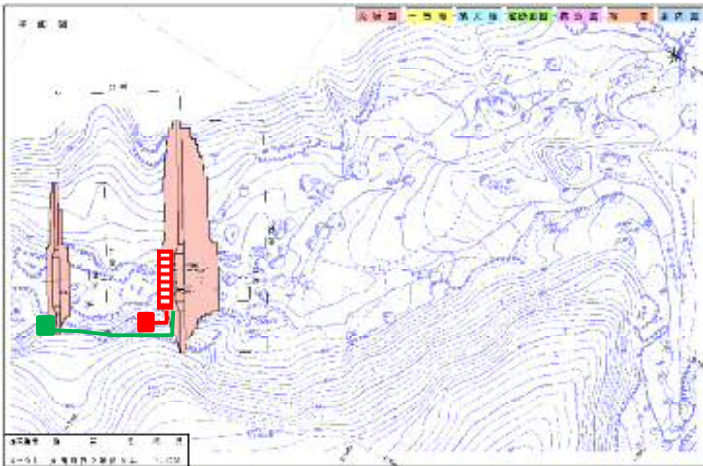
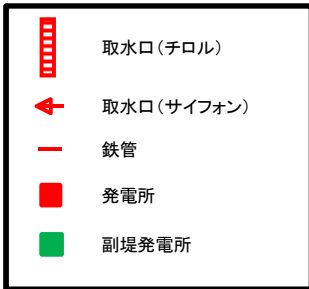
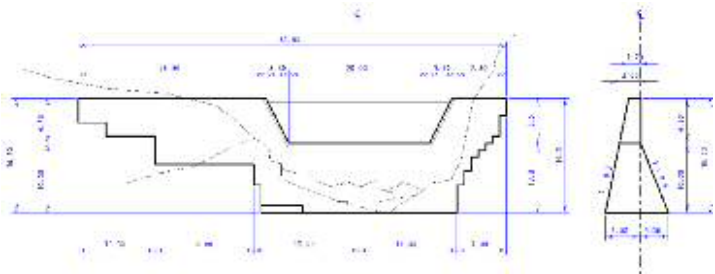
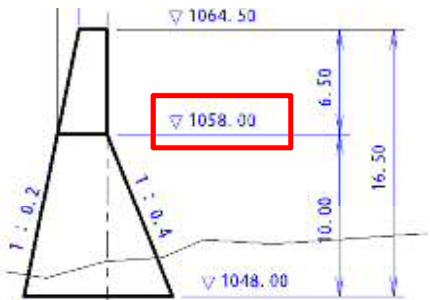
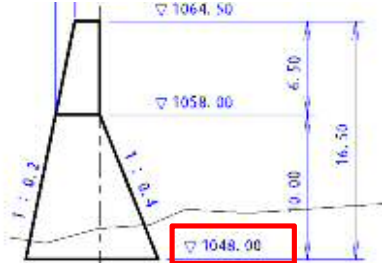


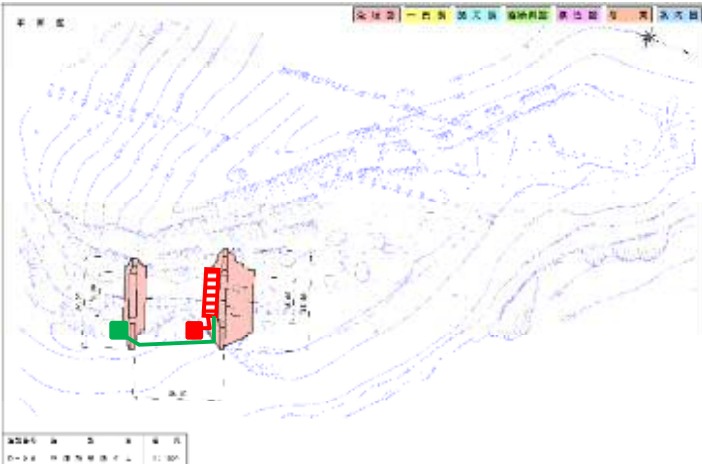
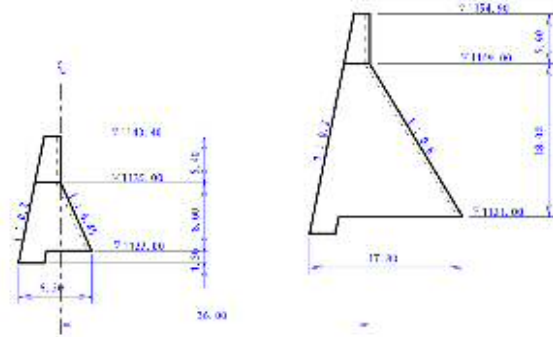
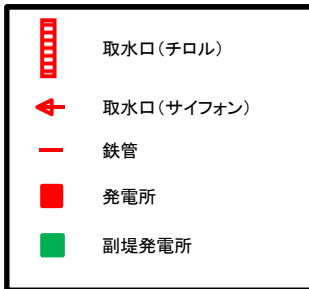
N-01		中田切砂防ダム		所在地	駒ヶ根市赤穂・中田切山		河川名	中田切川		
一般図抜粋 				 取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所 N-01 中田切砂防ダム H7.11.6,7						
				水通し標高		EL. 883.45 m				
副ダム天端		EL. 869.45 m			構造物諸元		竣工	昭和42年1月19日		
河床高		EL. 863.45 m			魚道	—	主えん堤 高	18.0		
					形式	不透過	主えん堤 長	118.0		
					CA (km ²)	23.0	副えん堤 高	6.0		
					堆砂状況	満砂?	副えん堤 長	94.0		
					水通し巾	28.0	堰堤間距離	27.0		
					流量観測可能性	○	減水対象発電所			
					机上検討(本堤)			机上検討(副堤)		
					最大使用水量	1.97 m3/s	最大使用水量	1.97 m3/s		
					最大出力	165.0kW	最大出力	241.8kW		
					年間発生電力量	897.0MWh	年間発生電力量	1330.0MWh		
					概算事業費	223.5百万円	概算事業費	271.6百万円		
					建設単価	249.1円/kWh	建設単価	204.2円/kWh		
					現地調査結果					
設置スペース		堤体状況								
電力利用状況		堆砂状況								
利水及び土地利用状況		土石流発生頻度(植生等より推定)								

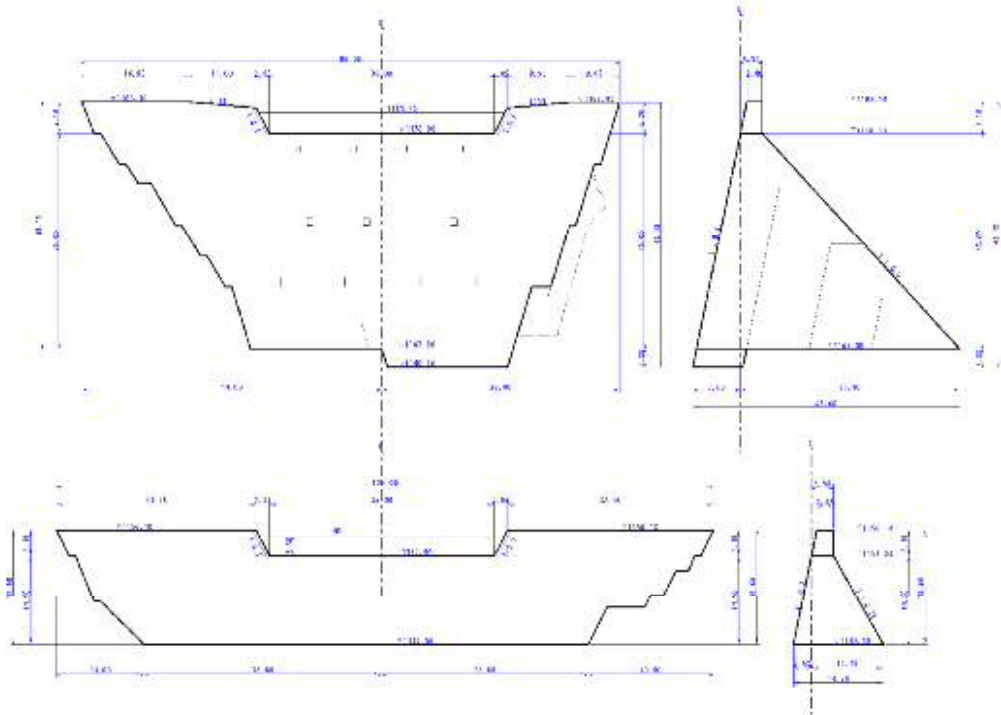
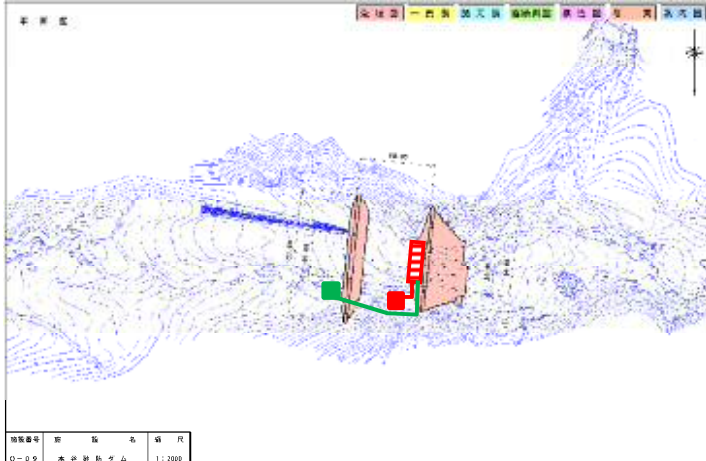
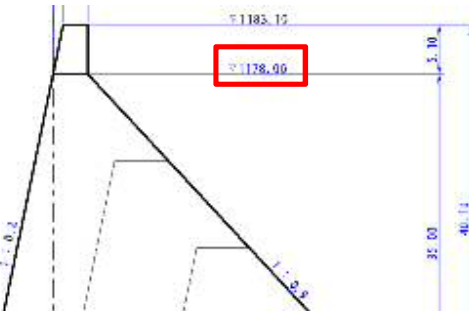
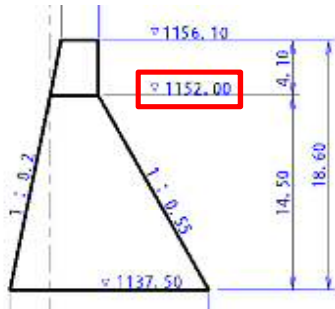
N-02		中田切第2砂防ダム	所在地	駒ヶ根市赤穂・中田切山	河川名	中田切川
一般図抜粋			 N-02 中田切第2砂防ダム H7.11.6.7 取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所			
水通し標高	EL. 956.50 m		構造物諸元		竣工	昭和45年11月27日
			魚道	—	主えん堤 高	24.0
			形式	不透過	主えん堤 長	68.0
			CA (km ²)	15.5	副えん堤 高	10.0
			堆砂状況	不明	副えん堤 長	45.0
			水通し巾	28.0	堰堤間距離	不明
			流量観測可能性	—	減水対象発電所	
副ダム天端	EL. 940.50 m		机上検討(本堤)		机上検討(副堤)	
			最大使用水量	1.33 m ³ /s	最大使用水量	1.33 m ³ /s
			最大出力	128.5kW	最大出力	244.8kW
			年間発生電力量	696.0MWh	年間発生電力量	1308.0MWh
			概算事業費	183.2百万円	概算事業費	236.6百万円
河床高	EL. 930.50 m		建設単価	263.2円/kWh	建設単価	180.9円/kWh
			現地調査結果			
			設置スペース		堤体状況	
			電力利用状況		堆砂状況	
			利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)	

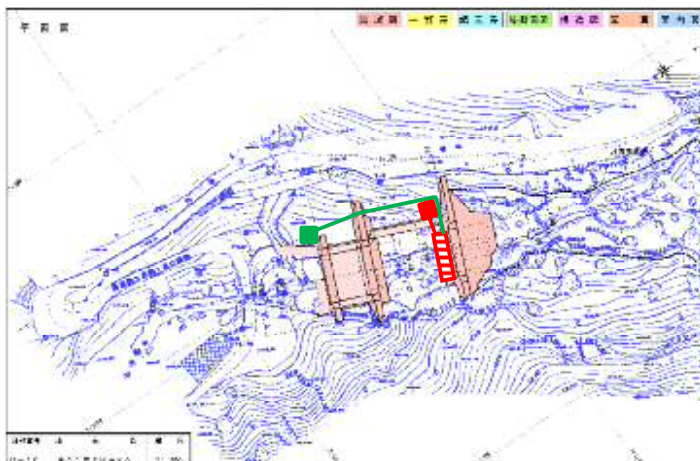
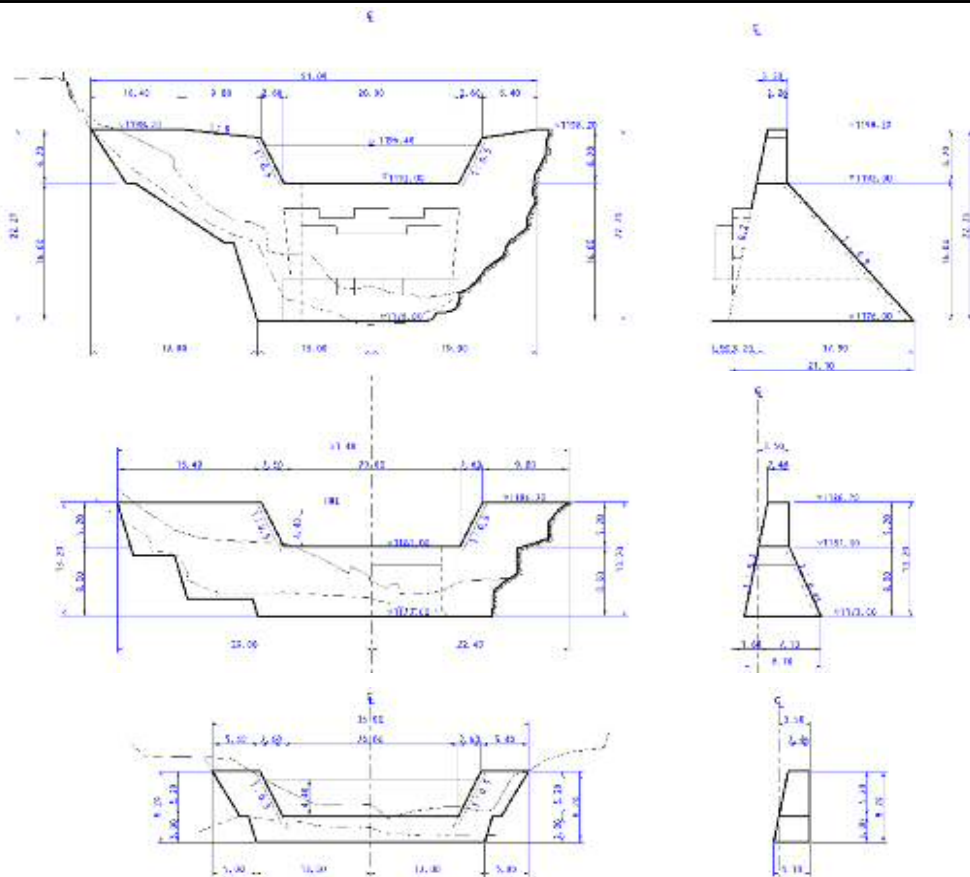
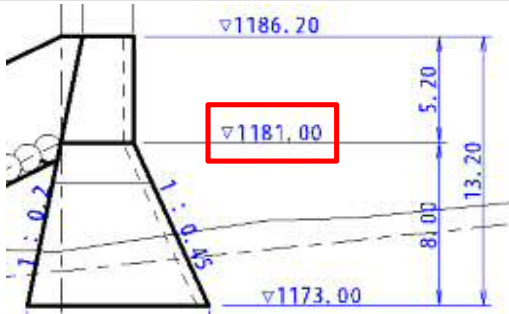
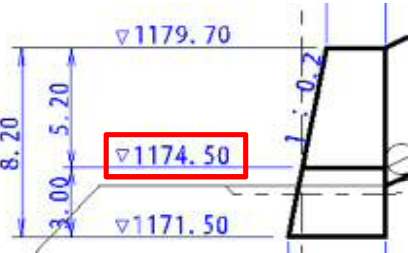
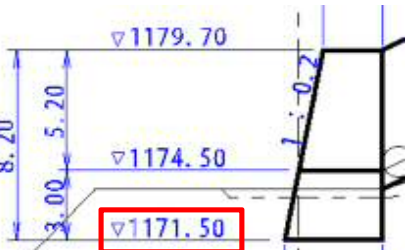
N-03		中田切第3砂防ダム		所在地	駒ヶ根市赤穂・中田切山		河川名	中田切川	
一般図抜粋				   					
				N-03 中田切第3砂防ダム H3					
水通し標高	EL. 1053.20 m			構造物諸元		竣工	昭和55年9月23日		
				魚道	—	主えん堤 高	30.0		
副ダム天端	EL. 1031.20 m			形式	不透過	主えん堤 長	111.0		
				CA (km ²)	14.5	副えん堤 高	13.0		
河床高	EL. 1018.20 m			堆砂状況	満砂	副えん堤 長	56.0		
				水通し巾	30.0	堰堤間距離	42.0		
				流量観測可能性	—	減水対象発電所			
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)			
				最大使用水量	1.24 m3/s	最大使用水量	1.24 m3/s		
				最大出力	192.2kW	最大出力	311.8kW		
				年間発生電力量	952.0MWh	年間発生電力量	1676.0MWh		
				概算事業費	219.4百万円	概算事業費	278.9百万円		
				建設単価	230.4円/kWh	建設単価	166.4円/kWh		
				現地調査結果					
				設置スペース		堤体状況			
				電力利用状況		堆砂状況			
				利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)			

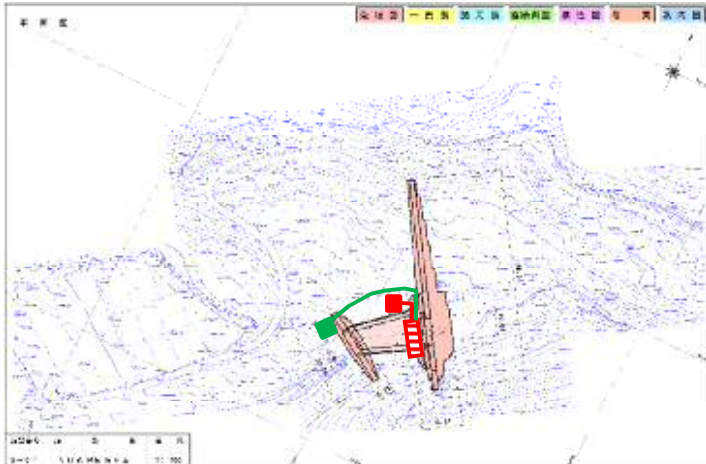
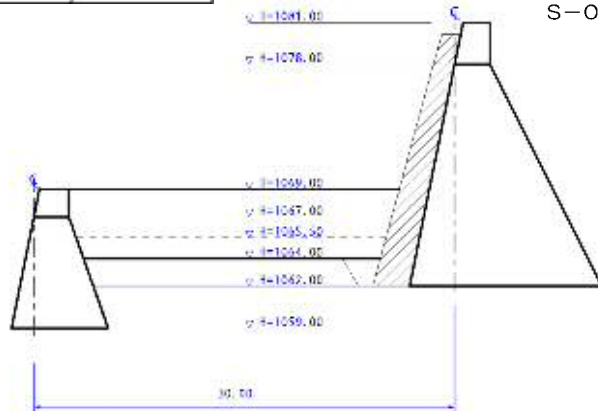
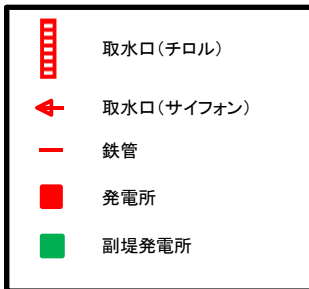
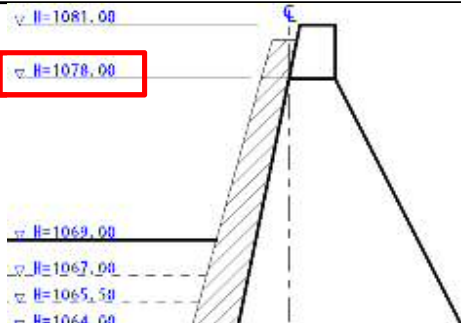
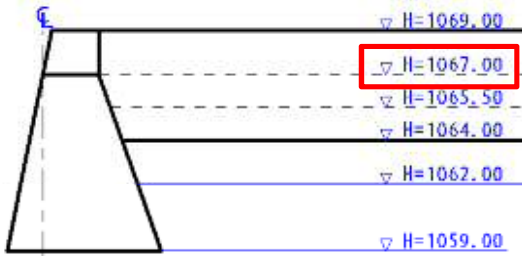
O-02		太田切砂防ダム		所在地	駒ヶ根市赤穂・菅ノ台	河川名	太田切川	
一般図抜粋 				  O-02 太田切砂防ダム S54.11  取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所				
水通し標高	EL. 1002.60 m		構造物諸元		竣工	昭和42年2月3日		
			魚道	—	主えん堤 高	17.0(18.0)		
副ダム天端	EL. 989.60 m		形式	不透過	主えん堤 長	99.0		
			CA (km ²)	36.0	副えん堤 高	9.0		
河床高	EL. 980.60 m		堆砂状況	満砂	副えん堤 長	57.0		
			水通し巾	30.0	堰堤間距離	62.2		
流量観測可能性			—	減水対象発電所				
机上検討(本堤)			机上検討(副堤)					
最大使用水量			0.47 m3/s	最大使用水量	0.47 m3/s			
最大出力			36.1kW	最大出力	63.5kW			
年間発生電力量			190.0MWh	年間発生電力量	340.0MWh			
概算事業費			84.5百万円	概算事業費	120.3百万円			
建設単価			444.6円/kWh	建設単価	353.7円/kWh			
現地調査結果								
設置スペース				堤体状況				
電力利用状況				堆砂状況				
利水及び土地利用状況				土石流発生頻度(植生等より推定)				

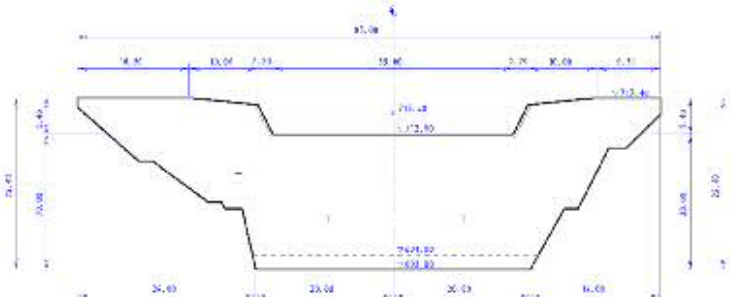
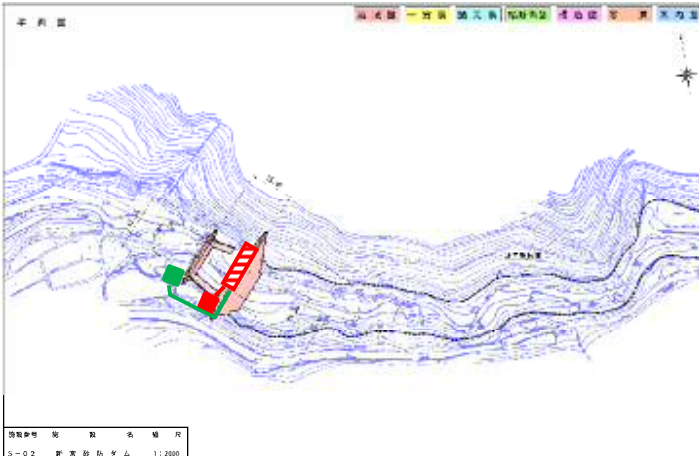
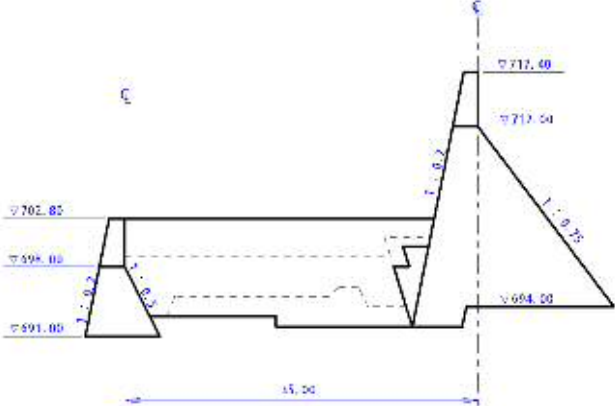
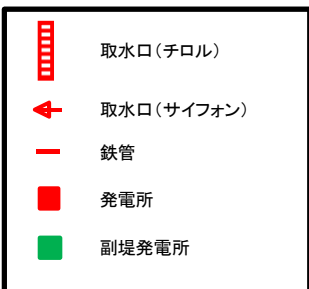
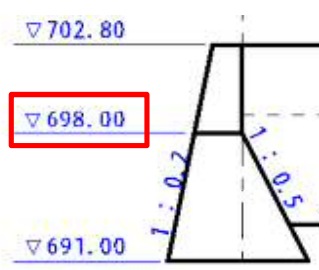
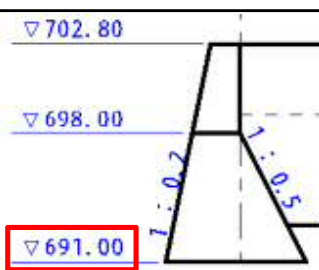
O-03		太田切第2砂防ダム		所在地	駒ヶ根市赤穂・菅ノ台		河川名	太田切川	
一般図抜粋				 O-03 太田切第2砂防ダム H3 					
									
水通し標高	EL. 1076.00 m			構造物諸元		竣工		昭和46年11月17日	
				魚道	—	主えん堤 高		25.0	
形式	不透過	CA (km ²)		33.6		副えん堤 高		10.0	
				堆砂状況		満砂		副えん堤 長	
水通し巾	20.0	堰堤間距離		50.0		流量観測可能性		—	
				減水対象発電所					
副ダム天端	EL. 1058.00 m			机上検討(本堤)		机上検討(副堤)			
				最大使用水量	0.26 m3/s		最大使用水量	0.26 m3/s	
最大出力	28.8kW	年間発生電力量		145.0MWh		最大出力	45.8kW		
				年間発生電力量	234.0MWh				
概算事業費	68.3百万円	建設単価		470.8円/kWh		概算事業費	90.5百万円		
				建設単価		386.9円/kWh			
河床高	EL. 1048.00 m			現地調査結果					
				設置スペース			堤体状況		
電力利用状況		利水及び 土地利用状況				堆砂状況			
				土石流発生頻度 (植生等より推定)					

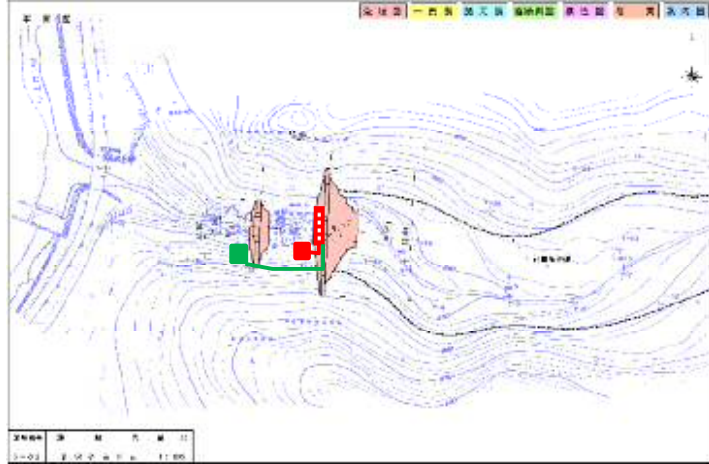
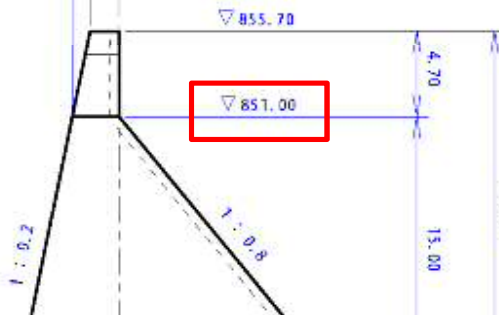
O-06		中御所砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中御所	河川名	太田切・左支中御所川	
一般図抜粋				  O-06 中御所砂防ダム H元.12  				
水通し標高	EL. 1149.00 m		構造物諸元		竣工	昭和51年1月10日		
			魚道	—	主えん堤 高	18.0(20.0)		
副ダム天端	EL. 1135.00 m		形式	不透過	主えん堤 長	41.0		
			CA (km ²)	17.0	副えん堤 高	8.0(9.5)		
河床高	EL. 1127.00 m		堆砂状況	満砂？	副えん堤 長	37.0		
			水通し巾	18.0	堰堤間距離	36.0		
			流量観測可能性	—	減水対象発電所			
			机上検討(本堤)			机上検討(副堤)		
			最大使用水量	0.04 m3/s	最大使用水量	0.04 m3/s		
			最大出力	3.3kW	最大出力	5.4kW		
			年間発生電力量	17.0MWh	年間発生電力量	27.0MWh		
			概算事業費	22.8百万円	概算事業費	29.3百万円		
			建設単価	1341.8円/kWh	建設単価	1085.2円/kWh		
			現地調査結果					
			設置スペース		堤体状況			
			電力利用状況		堆砂状況			
			利水及び土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)			

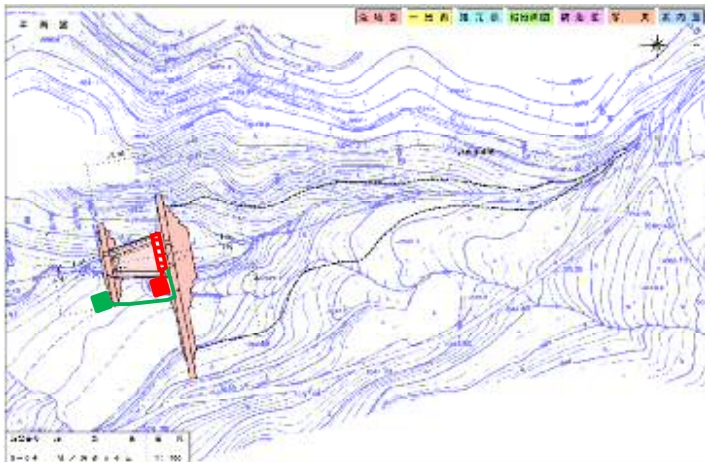
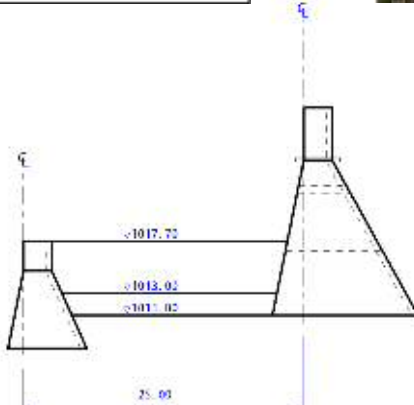
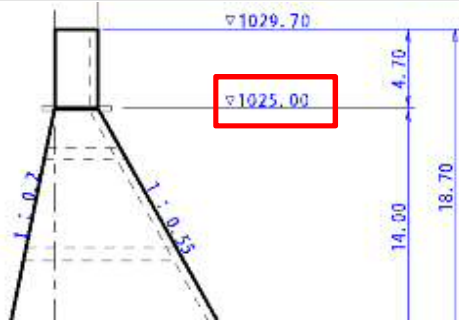
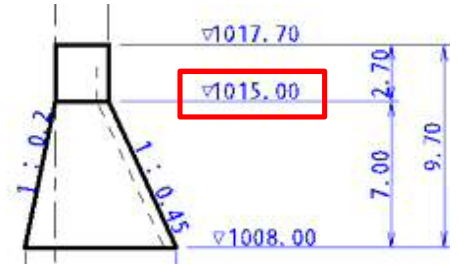
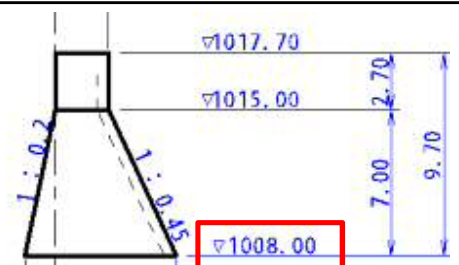
O-09	本谷砂防 ダム		所在地	駒ヶ根市赤穂	河川名	太田切川・本谷川	
一般図抜粋			 O-09 本谷砂防ダム H115.30~8.9 取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所				
	水通し標高	EL. 1178.00 m		構造物諸元		竣工	平成8年8月24日
魚道				—	主えん堤 高	35.0(38.0)	
副ダム天端	EL. 1152.00 m		形式	不透過	主えん堤 長	86.0	
			CA(k㎡)	15.1	副えん堤 高	14.5	
河床高	EL. 1137.50 m		堆砂状況	満砂ではない	副えん堤 長	105.0	
			水通し巾	36.0	堰堤間距離	60.0	
流量観測可能性			—	減水対象発電所			
机上検討(本堤)			机上検討(副堤)				
最大使用水量			0.09 m3/s	最大使用水量	0.09 m3/s		
最大出力			15.2kW	最大出力	24.1kW		
年間発生電力量			79.0MWh	年間発生電力量	127.0MWh		
概算事業費			40.1百万円	概算事業費	55.4百万円		
建設単価			507.8円/kWh	建設単価	436.4円/kWh		
現地調査結果							
設置スペース				堤体状況			
電力利用状況				堆砂状況			
利水及び 土地利用状況				土石流発生頻度 (植生等より推定)			

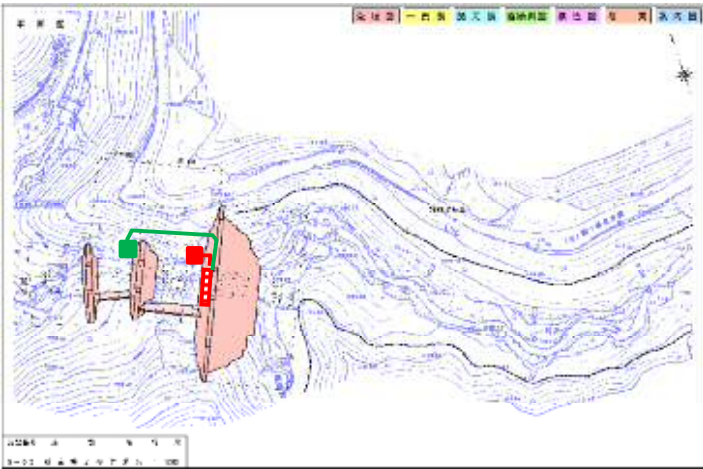
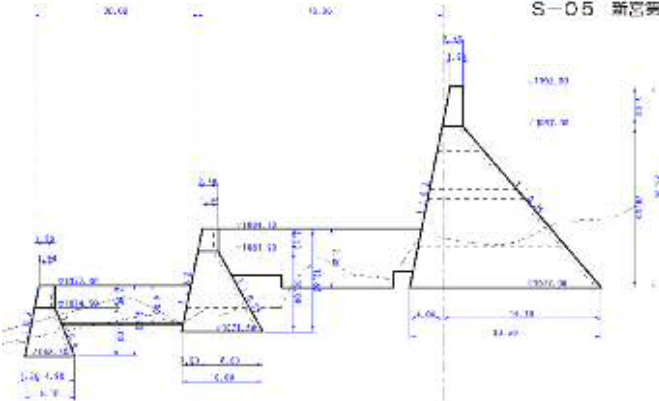
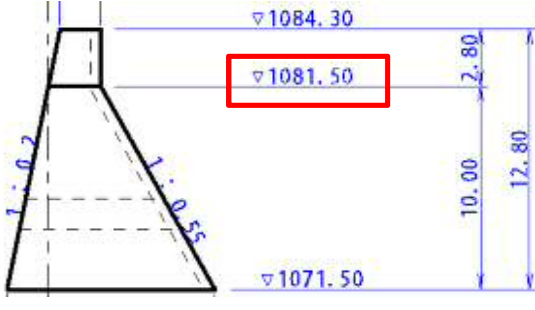
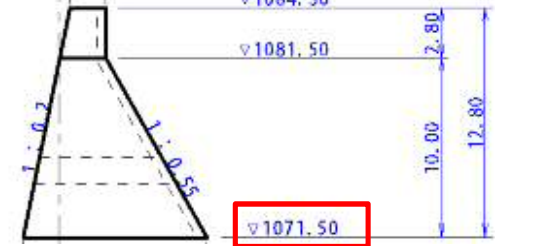
O-10		中御所第2砂防ダム		所在地	中御所	河川名	太田切川・左支中御所
一般図抜粋							
							
				O-10 中御所第2砂防ダム H11.11.27~29			
							
				取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所			
水通し標高	EL. 1181.00 m			構造物諸元		竣工	平成6年3月29日
				魚道	—	主えん堤 高	8.0
副ダム天端	EL. 1174.50 m			形式	不透過	主えん堤 長	51.4
				CA(k㎡)	16.54	副えん堤 高	3.0
河床高	EL. 1171.50 m			堆砂状況	満砂?	副えん堤 長	36.0
				水通し巾	20.0	堰堤間距離	16.5
				流量観測可能性	—	減水対象発電所	
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)	
				最大使用水量	1.42 m3/s	最大使用水量	1.42 m3/s
				最大出力	49.6kW	最大出力	77.2kW
				年間発生電力量	257.0MWh	年間発生電力量	410.0MWh
				概算事業費	124.2百万円	概算事業費	153.8百万円
				建設単価	483.4円/kWh	建設単価	375.1円/kWh
				現地調査結果			
				設置スペース	堤体状況		
				電力利用状況	堆砂状況		
				利水及び土地利用状況	土石流発生頻度(植生等より推定)		

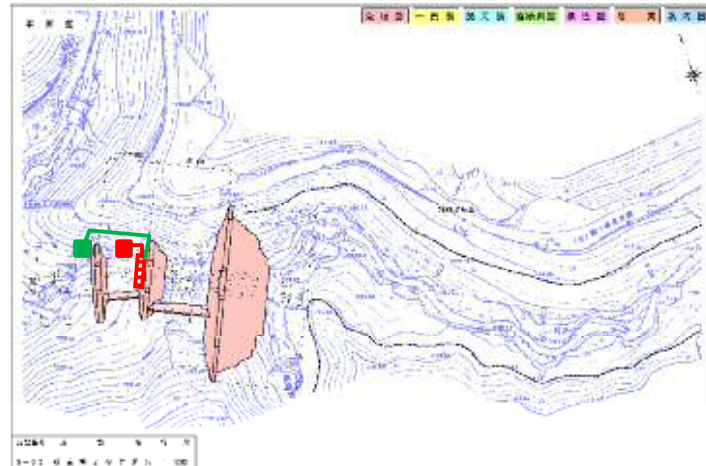
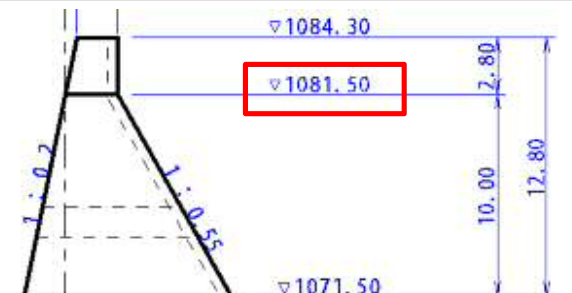
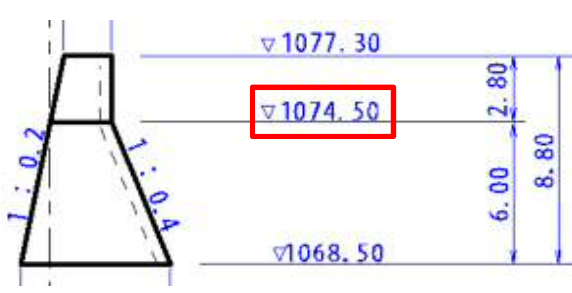
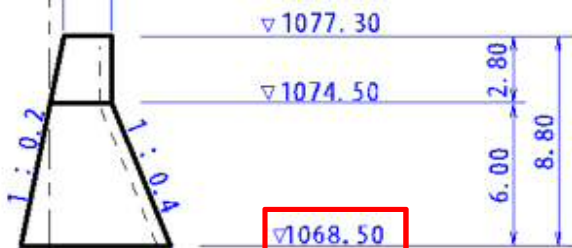
S-01		古屋敷沢砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢・古屋敷		河川名	新宮川・木曾倉川・古屋敷沢	
一般図抜粋				   S-01 古屋敷沢砂防ダム S54.11 					
水通し標高	EL. 1078.00 m			構造物諸元		竣工		昭和45年12月8日	
				魚道	—	主えん堤 高		16.0	
副ダム天端	EL. 1067.00 m			形式	不透過	主えん堤 長		86.0	
				CA (km ²)	1.0	副えん堤 高		8.0	
副ダム天端	EL. 1067.00 m			堆砂状況	満砂	副えん堤 長		32.0	
				水通し巾	10.0	堰堤間距離		30.0	
				流量観測可能性	—	減水対象発電所			
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)			
				最大使用水量	0.09 m3/s	最大使用水量	0.09 m3/s		
				最大出力	5.5kW	最大出力	10.0kW		
				年間発生電力量	28.0MWh	年間発生電力量	51.0MWh		
				概算事業費	27.5百万円	概算事業費	36.8百万円		
				建設単価	980.7円/kWh	建設単価	722.5円/kWh		
				現地調査結果					
				設置スペース		堤体状況			
				電力利用状況		堆砂状況			
				利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)			
河床高	EL. 1059.00 m								

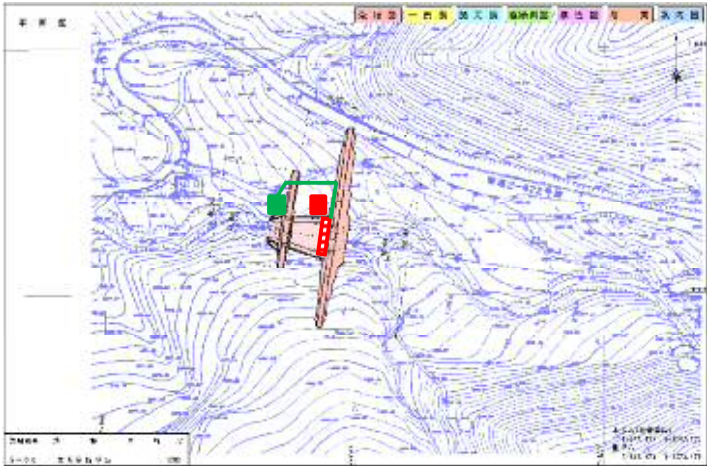
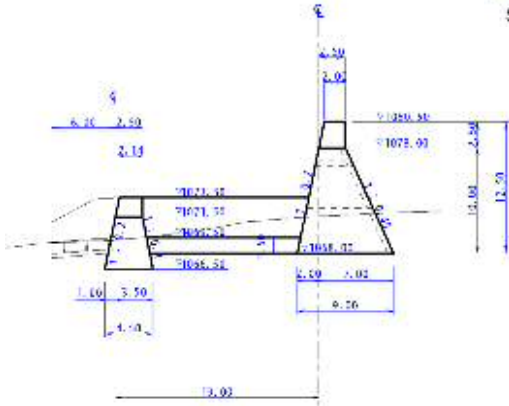
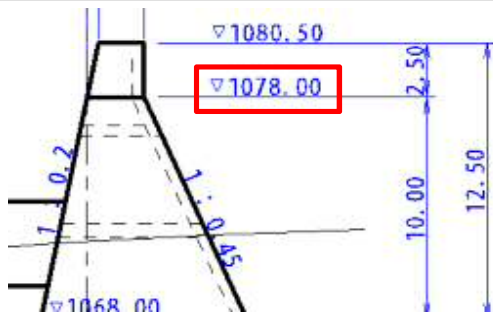
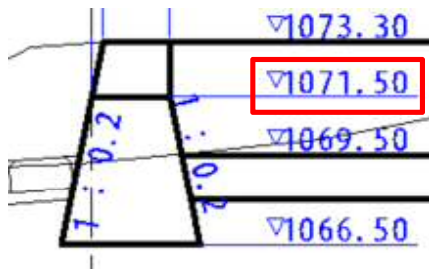
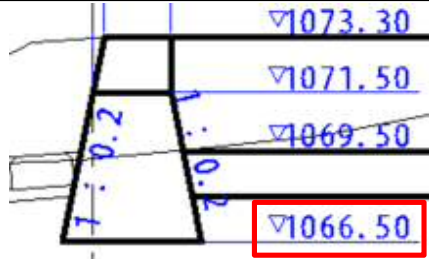
S-02		新宮砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢中曾倉		河川名	新宮川	
一般図抜粋				    					
水通し標高	EL. 712.00 m		構造物諸元		竣工		昭和57年2月12日		
			魚道	—	主えん堤 高		18.0(20.0)		
			形式	不透過	主えん堤 長		85.0		
副ダム天端	EL. 698.00 m		CA (km ²)	29.3	副えん堤 高		7.0		
			堆砂状況	不明	副えん堤 長		52.0		
			水通し巾	35.0	堰堤間距離		35.0		
河床高	EL. 691.00 m		流量観測可能性	—	減水対象発電所				
			机上検討(本堤)		机上検討(副堤)				
			最大使用水量	2.51 m3/s	最大使用水量	2.51 m3/s			
			最大出力	210.2kW	最大出力	324.4kW			
			年間発生電力量	1148.0MWh	年間発生電力量	1795.0MWh			
			概算事業費	266.0百万円	概算事業費	333.2百万円			
			建設単価	231.7円/kWh	建設単価	185.6円/kWh			
			現地調査結果						
			設置スペース		堤体状況				
			電力利用状況		堆砂状況				
			利水及び土地利用状況		土石流発生頻度(植生等より推定)				

S-03		新沢砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢・百々目木		河川名	新宮川・百々目木川・新沢		
一般図抜粋				 S-03 新沢砂防ダム H11.10 取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所						
水通し標高	EL. 851.00 m			構造物諸元		竣工		昭和59年8月25日		
				魚道	—	主えん堤 高		15.0		
副ダム天端	EL. 840.00 m			形式	不透過	主えん堤 長		52.0		
				CA(k㎡)	3.1	副えん堤 高		7.0		
河床高	EL. 833.00 m			堆砂状況	満砂?	副えん堤 長		27.0		
				水通し巾	8.0	堰堤間距離		27.0		
				流量観測可能性	—	減水対象発電所				
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)				
				最大使用水量	0.27 m3/s	最大使用水量	0.27 m3/s			
				最大出力	17.1kW	最大出力	29.1kW			
				年間発生電力量	88.0MWh	年間発生電力量	154.0MWh			
				概算事業費	51.5百万円	概算事業費	67.8百万円			
				建設単価	585.4円/kWh	建設単価	440.0円/kWh			
				現地調査結果						
				設置スペース		堤体状況				
				電力利用状況		堆砂状況				
				利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)				

S-04		竹ノ沢砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中山・竹沢		河川名	新宮川・大曾倉川・竹ノ沢	
一般図抜粋									
							取水口(チロル) 取水口(サイフォン)		
							鉄管		
							発電所		
							副堤発電所		
				構造物諸元		竣工		昭和62年12月26日	
水通し標高		EL. 1025.00 m		魚道		主えん堤 高		14.0	
				形式		主えん堤 長		77.0	
				CA(k㎡)		副えん堤 高		7.0	
				堆砂状況		副えん堤 長		34.0	
				水通し巾		堰堤間距離		25.0	
				流量観測可能性		減水対象発電所			
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)			
副ダム天端		EL. 1015.00 m		最大使用水量		最大使用水量		0.13 m3/s	
				最大出力		最大出力		13.3kW	
				年間発生電力量		年間発生電力量		69.0MWh	
				概算事業費		概算事業費		42.7百万円	
				建設単価		建設単価		618.9円/kWh	
				現地調査結果					
河床高		EL. 1008.00 m		設置スペース		堤体状況			
				電力利用状況		堆砂状況			
				利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)			

S-05		新宮第2砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢	河川名	新宮川
一般図抜粋				 S-05 新宮第2砂防ダム H11.11.27~29			
				取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所 			
水通し標高	EL. 1097.00 m			構造物諸元		竣工	平成5年7月15日
				魚道	—	主えん堤 高	20.0
副ダム天端	EL. 1081.50 m			形式	不透過	主えん堤 長	72.0
				CA(k㎡)	2.48	副えん堤 高	10.0
河床高	EL. 1071.50 m			堆砂状況	満砂?	副えん堤 長	32.4
				水通し巾	10.0	堰堤間距離	30.0
				流量観測可能性	—	減水対象発電所	
				机上検討(本堤)		机上検討(副堤)	
				最大使用水量	0.21 m3/s	最大使用水量	0.21 m3/s
				最大出力	19.9kW	最大出力	33.7kW
				年間発生電力量	104.0MWh	年間発生電力量	178.0MWh
				概算事業費	53.1百万円	概算事業費	69.2百万円
				建設単価	511.0円/kWh	建設単価	388.9円/kWh
				現地調査結果			
				設置スペース		堤体状況	
				電力利用状況		堆砂状況	
				利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)	

S-05	新宮第2砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢	河川名	新宮川	
一般図抜粋			 S-05 新宮第2砂防ダム H11.11.27~29				
水通し標高	EL. 1081.50 m		構造物諸元		竣工	平成5年7月15日	
			魚道	—	主えん堤 高	10.0	
			形式	不透過	主えん堤 長	32.4	
			CA(k㎡)	2.48	副えん堤 高	6.0	
			堆砂状況	満砂?	副えん堤 長	32.3	
副ダム天端	EL. 1074.50 m		水通し巾	10.0	堰堤間距離	20.0	
			流量観測可能性	—	減水対象発電所		
			机上検討(本堤)		机上検討(副堤)		
			最大使用水量	0.21 m3/s	最大使用水量	0.21 m3/s	
			最大出力	8.1kW	最大出力	16.4kW	
河床高	EL. 1068.50 m		年間発生電力量	41.0MWh	年間発生電力量	85.0MWh	
			概算事業費	38.3百万円	概算事業費	51.8百万円	
			建設単価	933.6円/kWh	建設単価	609.5円/kWh	
			現地調査結果				
			設置スペース		堤体状況		
			電力利用状況		堆砂状況		
			利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)		

S-06	女沢砂防ダム		所在地	駒ヶ根市中沢大曾倉		河川名	新宮川・大曾倉川・女沢	
一般図抜粋			 S-06 女沢砂防ダム H11.11.27~29  取水口(チロル) 取水口(サイフォン) 鉄管 発電所 副堤発電所					
水通し標高	EL. 1078.00 m		構造物諸元		竣工	平成7年10月31日		
			魚道	—	主えん堤 高	10.0		
副ダム天端	EL. 1071.50 m		形式	不透過	主えん堤 長	82.0		
			CA(k㎡)	1,005	副えん堤 高	5.0		
河床高	EL. 1066.50 m		堆砂状況	満砂?	副えん堤 長	40.0		
			水通し巾	10.0	堰堤間距離	19.0		
			流量観測可能性	—	減水対象発電所			
			机上検討(本堤)		机上検討(副堤)			
			最大使用水量	0.86 m3/s	最大使用水量	0.86 m3/s		
			最大出力	30.2kW	最大出力	58.1kW		
			年間発生電力量	154.0MWh	年間発生電力量	308.0MWh		
			概算事業費	86.5百万円	概算事業費	116.9百万円		
			建設単価	561.5円/kWh	建設単価	379.6円/kWh		
			現地調査結果					
			設置スペース		堤体状況			
			電力利用状況		堆砂状況			
			利水及び 土地利用状況		土石流発生頻度 (植生等より推定)			